

社会資本総合整備計画

平成 28年3月16日

計画の名称	大野市における水の循環の実現（防災・安全）										重点計画の該当							
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）					交付対象	大野市											
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																	
計画の成果目標（定量的指標）	①H31末までに改築（長寿命化対策）が必要となる処理場施設の改築率を100%にする。																	
定量的指標の定義及び算定式											定量的指標の現況値及び目標値		備考					
											当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)					
	①H31末までに改築が必要となる処理場施設の改築率 改築済み処理場施設数（箇所）／H31末までに改築が必要な処理場施設数（8箇所）										0%	60%	100%					
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	70百万円	A	62百万円	B	-	C	8百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	11.4%						
交付対象事業																		
A1 下水道事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
											H27	H28	H29	H30	H31			
1-A1-1	下水道	一般	大野市	直接	-	処理場	改築	大野市下水処理センター	長寿命化対策 (汚泥脱水施設、水処理施設等)	大野市						62	策定済	長寿命化
											合計					62		
C1 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
										H27	H28	H29	H30	H31				
1-C1-1	下水道	一般	大野市	直接	-	新設	大野市下水処理センター	下水道業務継続計画策定	大野市						8			
											合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				
1-C1-1	基幹事業である下水処理センター施設改築に合わせ、リスク低減のための危機管理対策の強化を図るため、大野市下水道業務継続計画を策定する。																	
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
										H27	H28	H29	H30	H31				
											合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				

交付金の執行状況

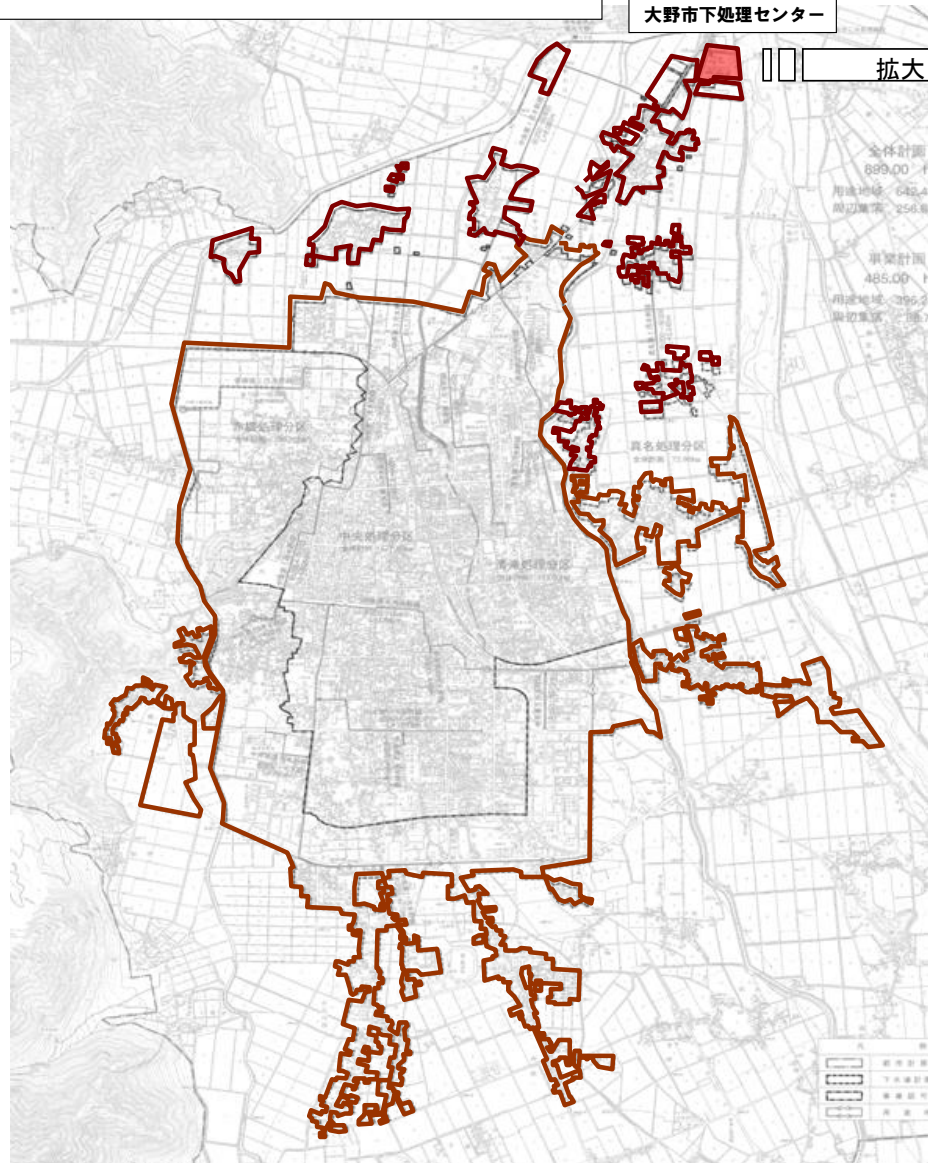
(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	7	1	12		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	7	1	12		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	7	1	12		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

※ 平成27年度以降の各年度の決算額を記載。

計画の名称	大野市における水の循環の実現（防災・安全）	交付対象	大野市
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）		

大野市公共下水道 全体計画区域面積
A=899ha



大野市下処理センター平面図

